

## 無限の可能性 ～平成 28 年度 氷上西高校文化祭～

11月19日（土）、第41回文化祭を実施します。保護者の皆様、地域の皆様、中学生のみなさんのご来校をお待ちしております。

今年のテーマは、「The Sky's the limit. ～無限の可能性～」です。「自分の持っている力を存分に発揮して文化祭を盛り上げたい」と思い、生徒会みんなで考えたテーマです。

全校生106名で作り上げる小規模校の文化祭は、生徒会役員、学級役員、クラスの展示や発表、合唱、文化部の発表や展示など、一人でいくつもの役割を担当することになります。

生徒たちは、毎日遅くまで放課後の時間を使って文化祭の準備に熱心に取り組んでいます。文化祭の事前準備、当日の運営、発表をとおして、職場や地域社会で活躍する上で必要となる能力（社会人基礎力）を実践的に、楽しく身につけてほしいと思います。

主体性	物事に進んで取り組む力
働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力
実行力	目的を設定し確実に行動する力
創造力	新しい価値を生み出す力
発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力
傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力

### 文化祭プログラムの学校長挨拶から抜粋

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から本校教育活動に対してご理解とご支援、ご協力をいただきありがとうございます。ここに、県立氷上西高等学校第41回文化祭が開催できますことを、心よりお礼申し上げます。

今年の文化祭のテーマは「The sky's the limit. ～無限の可能性～」です。生徒のみなさんそれぞれが持っている可能性は、天空のように限りなくどこまでも広がるという意味です。そのためには、簡単に自分の限界を決めてしまわずに、「もう一歩前進」すること、「どうせ無理」を言い訳にして挑戦することやめてしまわないことが大切です。

文化祭は、日頃の教育活動の成果を披露する場であり、氷上西高生として成長した姿を文化活動をとおして発表する機会です。今日の文化祭本番での舞台発表や展示、模擬店の運営等に向けて、「無限の可能性」を合言葉にクラスで、部活動で、生徒会で練習や準備に取り組んできたことと思います。

氷上西高生の個性溢れる発表や作品が、観ている私たちにも感動を呼び起こし、さわやかな笑顔と達成感に満ちたすばらしい文化祭になることを期待します。

（校長 高橋信之）